

## 日本学術会議 議事録

|   |  |
|---|--|
| <p>会議の名称： 経営学委員会</p> <p>第2回経営学委員会</p>   |  |
| <p>(1) 幹事会 (2) 部会 (3) 連合部会 (4) 委員会 (5) 分科会 (6) 小委員会 (7) 小分科会 (8) 若手アカデミー</p>                                    |  |
| 開催日時  | 令和3年12月3日(金) 15:00~16:30   |
| 開催場所  | オンライン開催  |
| 出席者   | 西尾チヅル 野口晃弘 原拓志   |
| 欠席者   | なし   |
| 議事概要  | <p>議 題</p> <p>(1) 経営学委員会の分科会の活動報告</p> <p>①経営学分野における研究業績の評価方法を検討する分科会の報告が第一部査読終了し12月幹事会の審議を経て発出予定。</p> <p>②AI・IT等の普及による経営実践・経営学・経営学教育への影響を検討する分科会(以下、AIと経営分科会)が第2回会合を2月12日(土)13時半から日本橋ライフサイエンスビル912号室とオンラインとのハイブリッド方式で開催予定。</p> <p>③SDGsと経営実践・経営学・経営学教育を検討する分科会はカーボンニュートラル連絡会議に参画した。</p> <p>④新型コロナウイルス感染症による経営実践・経営学・経営学教育への影響を検討する分科会がパンデミックと社会に関する連絡会議に参画した。</p> <p>⑤今後、AIと経営分科会もパンデミックと社会に関する連絡会議に参画を検討。</p> <p>(2) 今後の経営学委員会および分科会の活動について</p> <p>①今期分科会予算配分方法について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各分科会が年度内に1回の分科会を開催することを確認。</li> <li>・上記の開催に伴う予算使用後の残額を事務局で試算してもらったうえでその再配分について後日議論する。</li> </ul> <p>②新査読体制について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第一部で定められた方針に則って経営学委員会の査読ルールを明文化する。</li> <li>・査読基準には、「経営学分野の」という指定的表現を設ける。</li> <li>・経営学委員会における査読の担当役員については、当該分科会に所属しない役員を充てることとする。</li> </ul> <p>(3) その他 特になし</p> <p style="text-align: right;">以上</p> |
| <p><input checked="" type="checkbox"/> 出席者全員が確認しました。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 議長の承認を得ました。</p> |  |